

令和5年度 中津市 学校教育指導指針

自立する力を育て、社会で活躍できる子どもの育成

1. 信頼される学校組織の強化

「個の力」の育成と「チーム力」の強化

- ①学校の教育目標の明確化・共有、個人目標との連動による芯の通った学校組織の強化
- ②目標達成に向け、各種主任が主体的に推進する検証・改善サイクルの充実(ミドルリーダーの活躍、組織的なOJT、短期のPDCA)
- ③学校・教科・学年の垣根を越えて効果ある実践を共有し合い、個の力を高める風土の醸成(各研究指定実践校、授業力向上アドバイザー、オンライン研修、Zoom教科部会等)
- ④教職員の法令遵守の徹底(非違行為、服務規律違反0)
- ⑤地域と協働・連携した働き方改革の推進、学校支援センターと連携した学校運営体制の充実(意識改革、校務効率化、業務改善、校内外の人材の活用)

2. 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の充実

自ら学ぶ意欲と確かな学力の育成

- ①「中学校学力向上対策3つの提言・新大分スタンダード(ICTの効果的な活用)・単元構想」を大切に授業の質の向上(各種ハンドブックの活用)
- ②児童・生徒が主体的に学び考えを深める授業、児童生徒とともに創る授業の推進(「みんな活躍授業」の拡充)
- ③キーワードを用いた問題解決型学習の充実による言語能力の育成
- ④各種学力調査分析に基づいた取組の充実(授業と補充学習・家庭学習との連動、AIドリル等を活用した個別最適な学習)
- ⑤「個別の指導計画」の共有・活用・評価を通じ、UDの視点を取り入れた授業づくりの推進

新しい時代に必要な総合力の育成

- ①「総合的な学習の時間」(ふるさと学習・キャリア学習)等、教科横断な学習の充実(単元配列表の活用、「不滅の福澤プロジェクト」との連携)
- ②小・中連携した英語4技能の育成・CEFR-A1レベル相当以上の取得(CAN-DOリストの活用、英検塾の活用促進、スピーキングテストの充実)
- ③ALTと連携した体験学習の充実
- ④ICTを活用した多様な人との繋がりや情報活用能力の育成
- ⑤体験学習・オンライン講座等を通じた未来を広げるキャリア教育の推進

豊かな心の育成

- ①道徳教育・人権教育の全体計画・年間指導計画に基づく確実な実施
- ②教職員の人権意識・人権教育の実践力を高める研修の充実(共通教材系統表に基づく授業研究の実施、中津市人権教育研究協議会との連携)
- ③主体的な読書活動・体験活動の推進

健康・体力づくりの推進

- ①体力の向上に向けた1校1実践による組織的取組(運動の習慣化・日常化)
- ②体育専科教員と連携した体育授業力の向上
- ③食習慣、生活習慣の改善、むし歯予防対策の推進

幼児教育の充実

- ①保幼小の連携と架け橋期カリキュラムの開発・検討
- ②「幼小小架け橋プログラム」の実施に向けた研修の充実(幼児教育アドバイザーの活用)

元気!



3. 安全・安心な学校づくりの推進 家庭・地域との連携・協働 組織的ないじめ・不登校対策の充実

- ①生徒指導の3機能・自己指導能力の育成を意識した教育活動の推進(「居場所」と「絆」を大切に学級づくり)
- ②校内組織(いじめ・不登校防止対策委員会)の充実
- ③「生徒指導提要」を活用したOJTや研修の充実による、学級・学年経営力、児童生徒指導力の向上
- ④「人間関係づくりプログラム」の継続的な取組の推進・充実
- ⑤SC(スクール・カウンセラー)、SSW(スクール・ソーシャル・ワーカー)、地域児童生徒支援コーディネーター、登校支援員、教育支援センター「ふれあい学級」、フリースクール等、関係機関との連携強化
- ⑥不登校児童生徒への学習支援の拡充(ICTの活用、教育支援センター「ふれあい学級」との連携強化)

安全・安心な体制づくり

- ①学校内外の安全点検の充実
- ②危機管理体制の充実
- ③関係機関との連携による防災教育の充実
- ④交通安全ボランティア等との連携

家庭・地域等との連携・協働

- ①学校・家庭・地域と連携した目標協働達成の取組の充実
- ②地域の教育力や社会教育との積極的な連携(「学びのススメ土曜塾」「ほーかご子ども教室」等の活用)

学びたい教育のまちづくり ～ 一人ひとりを大切にする教育 ～